



繫

西川小学校だより

第5号

R2. 9. 1

西川小学校

校長 白田慶和

2学期の学校生活、全員元気にスタート

二十四節気の一つ処暑（暑さが峠を越えて後退し始めるころ）が過ぎたとはいえ、まだまだ暑い日が続いています。

新型コロナウイルス感染拡大による休校により、授業日数が少なくなっています。その対応の一つとして、例年より短い夏休みになりました。休み中大きなけがや病気、事故もなく2学期始業式の日には、全員が元気に登校しました。休み中の生活の安全について、ご配慮いただきました多くの方々に感謝申し上げます。

さて、その始業式の日子ども達に話した内容は、以下の通りです。



- 1 新型コロナウイルス感染防止のため、新しい生活様式をしっかりと身に付ける。
- 2 自分の身に付けた力を表現する全校生での学校行事に全力で取り組む。

様々な制約があった1学期でしたが、学習内容の定着は勿論、何事にも最後まであきらめないうで努力する態度、課題を解決するために自分で考える力…。様々な分野で大きく成長したと感じています。2学期はその成果を運動会や西川っ子まつり、持久走記録会などで発揮することを約束しました。

7月末に児童会の代表委員会で、全校で2学期がんばることを児童自ら話し合いました。『高学年は全校生の見本になるようにすばやく行動する。』『ところを一つにするためにみんなで励まし合う。』『練習の時から本気で頑張る。』などのことが決まりました。結果の良し悪しが問題ではありません。自分たちで決めたことに責任を持ち、そのために何をしなければならないのか判断し行動することが重要です。



児童代表による「がんばることの発表」

また、始業式で、5年生の代表が2学期がんばることを発表しました。算数の学習、新型コロナウイルスに感染しないこと、持久走大会。この3つが目標であることを話しました。一人ひとり目標は違っても、今持っている力を十分に発揮し、より一層輝く姿をみんなと喜び合える2学期にしていきたいと思っています。（その姿を多くの方々にご覧いただく機会を、今のところ設定できないこと、とても残念に思います。）

この暑さ、いつまで続くのか心配です。新型コロナの感染拡大が発生し、またいつ休校になるかもわかりません。不安は尽きることはありませんが、雨上がりに空に美しい虹がかかることを心に描きながら、全校一丸となつてがんばっていききたいと思っています。

温かいお心遣い、ありがとうございます

新型コロナウイルス感染対策のため、西川町総合開発の皆様方やJAの皆様方、地域の皆様方より、次亜水をたくさんいただいております。学校で日々有効活用させていただいております。本当にありがとうございます。

大井沢の大自然を満喫！！ 1年ふるさと楽行

1年生は、大井沢楽行を実施。午前中は、日本一の大栗の木を観察。その大きさ（幹の太さ）に子供たちはびっくり。その後、カッチャバ湿原で、トンボの背中を必死に追いかけてきました。午後からは、大井沢博物館の展示物に、子供たちは大喜び。目をきらきら輝かせながら、展示されている動物や昆虫の標本等に見入っていました。



<トンボ捕まえに熱中>



<大栗の木の大きさにびっくり！！>



<草笛名人の技と音色に感動>



<楽しかった楽行：みんなで記念撮影>

学校保健員会開催

～ 子供たちの健やかな成長を願って ～

今年度も学校医をはじめ PTA 役員の方々等にご出席いただき学校保健委員会を開催しました。「子供の望ましい生活習慣づくり」をテーマに、小グループで子供の実態や改善策などを話し合いました。新たな試みとして、**全家庭で「メディアに触れない日（時間）を設定する」**ことにしました。各家庭での取組みも通して、メディアと上手に付き合う力やメディアの使い方をコントロールする力を身に付けていけたらと思います。



9月の主な行事予定

1日（火）4年水沢・本道寺楽行	10日（木）6年修学旅行（～11日：福島県）
3日（木）1・2年カヌー教室（予備日4日）	15日（火）3年川土居楽行
8日（火）校内授業研究会（2・4年）	28日（月）スクールバス徒歩試行③（～10月2日）
西川中トライやるウィーク（～10日）	30日（水）4年学びの旅（山形市）
9日（水）3年睦合楽行	